

ネットトラブルから子供を守る！保護者が知っておくポイント

ある子供会に参加し驚いた事。ランドセルからPCを取り出した小学生に「Wi-Fiある？」と聞かれました。「宿題やるの」とのこと。Wi-Fiに接続すると宿題ページが表示されました。・・・エッ！昭和世代の私は、目を丸くしました。



の知識を得ていましたが、今やネットでより深い情報が安易に手に入ります。大人も、アナログ人間と諦めずにネット知識を積極的に学び続ける必要があるでしょう。

2. 子供が直面するネット被害を知る。

ネットには、子供たちを狙った犯罪やトラブルが数多くあります。ニュースだけでなく、サイトやアプリで情報を収集しましょう。

総務省の「インターネットトラブル事例集ダウンロードページ」は、子供向け事例の一例です。



そして、ふと頭に浮かんだのは、「子供たちの安全は守られているか？」。



そこで、今月は、子供をネット被害から守るためのポイントをお知らせしたいと思います。

1. 私たち大人がネット知識を学ぶ。子供の情報収集力は驚くほどです。私の子供の頃は友達から大人

※ 最も大切なポイント ※

3. 親子でコミュニケーションをとる。

よくわからないから禁止するのではなく、善し悪しを説明して、子供に納得してもらいましょう。わからないことは一緒に調べて、話し合ってルールを決めます。

子供の頃、親の言うことを聞かなかった経験がある人も多いかと思



います。しかし、子供たちも、親の愛情やサポートを必要としています。

親だけでなく、子供たちと一緒に正しい知識を身に付けましょう。

IT・PC One Point Advice Vol. 6

MS Office Excel 編 No.3 計算式①

Microsoft Excel X

今月は、Excel 魅力の計算機能に焦点を当てその基本を3ステップにてお伝えします。

1. 基本の計算式入力を学ぼう

四則演算の式を直接入力すると計算することができます。

(例) 「 $=13+5*7$ 」と入力すると 計算結果「48」と表示されます。



《注意》 Excel では、「×」→「*」、「÷」→「/」で入力。

2. セル参照による計算

表の入力されている数値を使って計算するのがセル参照計算です。

(例) 表に 48・67・12 と入力されています。その表の値を参照する「 $=A1+A2-A3$ 」とセル指定の計算式を入力。計算結果「103」と表示されます

	A	B
1	48	
2	67	
3	12	103
4		

各々値を入力せずに表の数値たて計算できるので便利です。この計算式、コピーペーストでは位置に応じて動的に変更される相対参照)ですので繰返し計算などで活用できます。

3. 関数を使った計算・論理演算

Excel の真髄である関数は、データの集計や分析を行うため欠かせない機能です。

SUM : (セル範囲の合計)

AVERAGE : (セル範囲の平均)

COUNT : (セル範囲の個数)

などが良く使われています。

(例) SUM 関数の計算例

	A	B
1	48	
2	67	
3	12	
4	83	=SUM(A1:A4)

	A	B
1	48	
2	67	
3	12	
4	83	210

関数を利用すると簡潔入力で複雑な計算も出来大変便利です。

この3ポイントを理解することで、Excelの可能性が広がります！

【編集】 株式会社 ハイフライサポート

代表取締役 今村進一 (IT コーディネーター)

TEL: 090-9518-5810 Mail: info@hiflysupport.com

